

論文概要の和文様式

雑誌におけるタイトル: Medical and surgical complications in pregnancy and obstetric labour complications in the Japan Environment and Children's Study (JECS) cohort: a birth cohort study

和文タイトル: 大規模出生コホート研究(JECS)における妊婦の妊娠合併症について

ユニットセンター(UC)等名: メディカルサポートセンター
サブユニットセンター(SUC)名:

発表雑誌名: Journal of Obstetrics and Gynaecology

年: 2019 月: 卷: 頁:

筆頭著者名: 羊利敏
所属UC名: メディカルサポートセンター

目的: 日本における妊婦の妊娠合併症の疫学について検討することを目的とする。

方法: 単純集計

結果: 参加者のうち、妊娠中に併発している疾患は15,305 (有効回答の15.2%)、産科・分娩合併症は46,756 (有効回答の46.4%)であった。妊娠中に心疾患、腎疾患、肝炎を併発している件数は305 (有効回答の0.3%)、303 (0.3%)と133 (0.1%)であった。妊娠糖尿病、妊娠高血圧症候群(軽症)、妊娠高血圧症候群(重症)の件数は2715 (有効回答の2.7%)、2309 (2.3%)と980 (1%)であった。

考察:(研究の限界を含める) 本研究の結果は日本周産期統計から公表された同時期の妊娠合併症の統計とほぼ一致している。大規模出生コホートであるが、エコチル調査はpopulation-basedの研究ではない、この点は本研究の欠点の一つである。

結論: エコチル調査における妊娠合併症の発症の記述統計を行った。